

児童英語教育科

| 科目名 | | | |
|--|--------|--------------|------|
| 子どもの発達 | | | |
| 履修年次 | 単位数 | 単位構成 | 使用言語 |
| 1 年次 | 4 単位 | 2 単位／学期×2 学期 | 日本語 |
| 科目的ねらい | | | |
| 各発達段階における子どもの言語発達、認知的発達、社会的発達、運動神経系の発達、及び各発達段階の子どもの教育的ニーズをつかむことをねらいとする。 | | | |
| 科目内容 | | | |
| 子どもの発達を誕生から思春期に至るまで、言語発達、認知的発達、社会性の発達、及び子どもの教育的なニーズ等の観点から概観する。子どものコミュニケーション方法、学習方法、遊び方又は創造性等を見る際には、成人の観点から見るだけでなく、子どもの観点からも見ることが大切である。上記の内容について、学生は独自のリサーチやプレゼンテーションを行う。 | | | |
| 成績評価 | テキスト | 備考 | |
| 研究課題、筆記試験、授業参加により評価する。 | ハンドアウト | | |

| 科目名 | | | |
|--|--------------------------|--------------|------|
| 発音クリニック | | | |
| 履修年次 | 単位数 | 単位構成 | 使用言語 |
| 1 年次 | 4 単位 | 2 単位／学期×2 学期 | 日本語 |
| 科目的ねらい | | | |
| 児童文学の学習を通じて、子どもに英語を教える際に役立つ英語特有の音や構造について学ぶ。 | | | |
| 科目内容 | | | |
| この科目的内容は以下のとおりである。 ① リズムを通して「口の動かし方」をトレーニングし、発音の矯正を行う。 ② 英語特有の音の構造について理解させる。 ③ 物語を読む活動を通して、音だけで、子どもの興味を書き立てる読み聞かせができるように訓練する。 | | | |
| 成績評価 | テキスト | 備考 | |
| 定期試験、レポートにより評価する。 | 『カプセル英語発音』 村田 忠男 他著（三修社） | | |

| 科目名 | | | |
|---|--|--------------|------|
| 児童文化 | | | |
| 履修年次 | 単位数 | 単位構成 | 使用言語 |
| 1 年次 | 4 単位 | 2 単位／学期×2 学期 | 英語 |
| 科目的ねらい | | | |
| マザーグースの童謡及び児童文学、英語の歌やゲームをいかにカリキュラムに取り入れるかを学ぶ。 | | | |
| 科目内容 | | | |
| マザーグースの童謡、児童文学の多様性の解釈についての理解を深める。また、歌やゲームを用いてどのように教えたらよいかについても学ぶ。 | | | |
| 成績評価 | テキスト | 備考 | |
| プレゼンテーション及び筆記試験により評価する。 | Pamela Conn Beall, Susan Hagen Nipp, <i>Wee Sing and Play / Wee Sing for Baby</i> , Price Stern Sloan Publishers, Inc. 他のシリーズ小説 『ママネーナ I can do it!』 細中ネーナ(有線放送) | | |

| 科目名 | | | |
|--|--------|--------------|------|
| 児童英語就職事情 | | | |
| 履修年次 | 単位数 | 単位構成 | 使用言語 |
| 2 年次 | 4 単位 | 2 単位／学期×2 学期 | 英語 |
| 科目のねらい | | | |
| 幼稚園、小学校、および児童英語教室における児童英語教育の最新事情について学ぶ。 | | | |
| 科目内容 | | | |
| 英語によるディスカッションを多用することにより、英語によるコミュニケーション能力そのものを高め、演習を通して、児童英語教師としての就職活動に備える。 | | | |
| 成績評価 | テキスト | 備考 | |
| ポートフォリオにより評価する。 | ハンドアウト | | |

| 科目名 | | | |
|---|--|-------------------|----------|
| リズム表現法 | | | |
| 履修年次 | 単位数 | 単位構成 | 使用言語 |
| 1 年次 | 4 単位 | 2 単位／学期×2 学期 | 日本語および英語 |
| 科目のねらい | | | |
| リズムと動作を関連付け、言語学習の過程で音楽活動をどのように使うかを学ぶ。 | | | |
| 科目内容 | | | |
| リズム活動を体を通してたくさん体験することで、英語特有のリズムに慣れる。また、教師として児童、生徒の前で自信を持って自己表現できるように、プレゼンテーション等の活動を多く取り入れている。 | | | |
| 成績評価 | テキスト | 備考 | |
| プレゼンテーション、授業参加度により、評価する。 | Pamela Conn Beall, Susan Hagen Nipp, <i>Wee Sing and Play / Wee Sing for Baby</i> , Price Stern Sloan Publishers, Inc. | 成績証明書では「リズム表現」と記載 | |

| 科目名 | | | |
|---|--|--------------|----------|
| 児童英語教授法 | | | |
| 履修年次 | 単位数 | 単位構成 | 使用言語 |
| 2 年次 | 4 単位 | 2 単位／学期×2 学期 | 日本語および英語 |
| 科目のねらい | | | |
| 学生自身の個性や教育的信念に基づき、自分自身の教授法を見出す。 | | | |
| 科目内容 | | | |
| 幼児・児童に英語を教える際に役立つ教授法を学び、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの力をつけるアクティビティをたくさん行い、教師としての力をつける。 | | | |
| 成績評価 | テキスト | 備考 | |
| 授業参加、授業計画の立案や指導案に関するレポートで評価。 | 『子供英語指導ハンドブック English for Primary Teachers』 Mary Slattery & Jane Willis 著(オックスフォード大学出版局・旺文社) 『Active Phonics』 松香洋子&宮清子松香フォニックス研究所・正進社 | | |

| | | | |
|---|--|----------------------|------------------|
| 科目名 リーディング演習 | | | |
| 履修年次 2 年次 | 単位数 4 単位 | 単位構成 2 単位／学期×2 学期 | 使用言語 英語および日本語 |
| 科目のねらい 児童文学を題材として、英文法について自ら学ぶとともに、子どもに英文法を教えるスキルを磨く。 | | | |
| 科目内容 「子どもに三单現をどうやって教えたらよいかわかりますか？そもそも三单現って何ですか？」それらの答えをこの講座で学んでいく。英語力を強化し、子どもへの英語の指導法に対する自信をつける。 | | | |
| 成績評価 学期末試験により評価する。 | テキスト 『ゼロからスタート英文法』安河内 哲也著 (Jリサーチ出版) 『TOEIC TEST見るだけ単語集』栗本 孝子他著(DAI-X出版) | 備考 | |

| | | | |
|--|-----------------------------|----------------------|------------|
| 科目名 教育演習 1 | | | |
| 履修年次 1 年次 | 単位数 4 単位 | 単位構成 2 単位／学期×2 学期 | 使用言語 英語 |
| 科目のねらい 教室、教材構成、教授計画、教師用指導書の読み方等について学ぶ。 | | | |
| 科目内容 机の配置、授業内で使える英語表現、教室内備品の整理と収納、掲示板の作成、すばやくスケッチをする方法等を学ぶ実用的な科目。教師用指導書の読み方を学び、教科書や様々な授業活動用の本、テープ、フラッシュカード等を用いて教えるすべを学ぶ。模擬授業を授業の一部として取り入れる。 | | | |
| 成績評価 模擬授業、プレゼンテーション、独自に作成した教材によって評価する。 | テキスト 神田外語KIDS' Club 開発教材 | 備考 | |

| | | | |
|--|-------------|----------------------|------------|
| 科目名 教育演習 2 | | | |
| 履修年次 2 年次 | 単位数 8 単位 | 単位構成 4 単位／学期×2 学期 | 使用言語 英語 |
| 科目のねらい 幼稚園や小学校での指導準備をする。 | | | |
| 科目内容 インターンシップの準備をする科目。学生を幼稚園、小学校担当に分ける。それぞれの指導先にあった授業計画の立て方、授業用教材の作成、模擬授業の実施、模擬授業の批評会をする。 | | | |
| 成績評価 ディスカッションへの参加度、授業計画、模擬授業により評価する。 | テキスト なし | 備考 | |

| | | | |
|---|----------------|----------------------------------|------------|
| 科目名 インターンシップ | | | |
| 履修年次 2 年次 | 単位数 4 単位 | 単位構成 4 単位／通年 | 使用言語 英語 |
| 科目のねらい インターンシップを通して、英語指導の実際にについて学ぶ。 | | | |
| 科目内容 「インターンシップ」は色々なプログラムを含んだ大きなプログラムである。「インターンシップ」には、授業参観、チームまたは個人での英語指導が含まれる。 | | | |
| ティーム・ティーチングの授業では、幼稚園や小学校で、日本人または英語を母国語とする外国人指導者とともに授業を担当する。英語指導者は学生（インターン）の授業を参観する。また、学生は色々な英語学習に関連するイベントの企画・運営も手がけていく。 | | | |
| 成績評価 インターンシップの状況やイベント企画・運営等により評価する。 | テキスト ハンドアウト | 備考 1、2 学期及び冬季集中学期(WIT)間の受講が必要 | |